

添付①

令和2年12月24日

自由民主党 街の酒屋さんを守る国会議員の会
会 長 田中 和徳 先生

全国小売酒販政治連盟
会 長 吉田 精孝

【緊 急】新型コロナウイルス感染症の影響を受けての 酒類小売業者に対する特段の措置を求める要望書

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より当会の事業に深いご理解をいただき誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症は、地域経済を支えるあらゆる事業規模・業態の事業者にかつてないほどの深刻な影響を及ぼしています。さらに第三波として感染拡大が今もなお続いている現在の状況は、懸命に歯を食いしばって終息を待つ小規模事業者にとって更なる追い打ちとなり、従業員の雇用の維持、経営の存続、さらには今後の生活への不安を抱えたまま新たな年を迎える組合員も少なくありません。

酒類小売業については、飲食を伴う会合の自粛や規模縮小が求められているため、大きな打撃を受けており、さらに料飲等と異なり多くの場合、協力金など対象外の業種であるため、特に深刻な状況にあります。

特に酒類小売業者は、料飲店との取引急減に影響される他業種とはことなり、『**酒類**を提供する飲食店の営業自粛～、**酒類**の提供自粛を～、**酒**が～、**酒**を～』などの報道等により甚大な影響を被っております。

当会をはじめ全国の連合会、小売酒販組合は、酒類業組合法に基づき設立された公益的法人として酒税の確保への貢献などを果たしてまいりました。

つきましては、この非常事態と深刻な状況に鑑み、酒類小売業者に対する施策の実施並びに特段の配慮と措置を講じていただきますよう強くお願い申し上げます。

謹白